



遠交近攻 兵法三十六計/二十三

残念ながら、戦略・戦法(兵法)・戦術・戦費に関しては、現在の日本と中共とでは、雲泥の開きが出来てしまっている。この、10年・20年・30年の経済成長格差に比例している。方や急成長し、方や停滞を甘受している事からも明らかだ。元々、国盗り物語を数千年に渡ってやって来た国は、謀略・策謀・陰謀の限りを尽くして現在に至っている訳でもある。

それ故に栄枯盛衰も激しく、天下統一の夢を図ってもそうそう長くは続かず、秦の始皇帝以来権謀術数に明け暮れる歴史をつくっているともいえるでしょう。直近の世界情勢を俯瞰するに、中国(中共)の剥き出しなまでの戦狼外交は、覇権願望のDNAが歴史から読み取れます。

<https://www.arachina.com/culture/china-history.htm#m8>

中国の歴史年表 ほか

残念ながら、常々私が主張している『何のために…』が『権力者の欲得のために』故に、その権力者は、祇園精舎の鐘の音を聞くことになってしまうという事が分からず亡じてしまうのです。『〇〇友好』『改革開放』の甘言に調子をこいて、疑似自由経済体制に乗ったところ、良い様に弄ばれた結果、生命/財産まで奪われている現実が直視できない能天気では、命がいくらあっても足りない。(以下の動画をどのように捉え、判断するかが問われています)

<https://www.youtube.com/watch?v=2ZG9rX0RcNU>

中共の御用学者達が内実を暴露



「金さえあれば、欲しいものは何でも…愛だろうと手に入れる事が出来る…」と豪語していたIT産業の寵児と囃し立てられた、成金ホリエモンと同じ匂いを感じるのは私だけだろうか? 『…驕れる者は久しからず…ただ春の夜の、夢の如し…』知力も度量もないままに、人を欺き、たまたま権勢を握った木偶の棒が、自らを神格化しようと建前正義を口にしても誰も信じない独裁者が陥りやすい誤謬とは正にこれであって、古今東西不義の独裁者が、正義を口にした途端、遠交近攻が機能し始める。(直近の内外情勢を当てはめるまでもなく、そうなっている)

科学や技術がいくら進歩しようとも、生身の小心者の精神構造は進歩せず、瞬時の快楽に現を抜かせ、自らの心身を亡ぼす結果を招いている。真の強国を目指すならば自らのバカさ加減を知り、愛想をつかし、ひたすらに国土・国民・歴史・伝統・文化を守り、豊かにすることに専念することだ。統治者は勿論の事、日本国民が敗戦によってこれらの多くを放棄し、蔑ろにしたのは誰のせい(GHQやWGIP)でもない。

<https://www.youtube.com/watch?v=JCIeaRvkJiM>

星の流れに 菊池章子



<https://www.youtube.com/watch?v=E-s9cGPOO1Q>

香港実業家ジミー・ライ

https://www.youtube.com/watch?v=4XBI3p_L1qs

人権派弁護士 高智晟 - 1

https://www.youtube.com/watch?v=LWnSeGsz_Bk

人権派弁護士 高智晟 - 2

憑き物が落ちたような爽快感。熟睡から目覚め、悩みも疲労も病魔まで吹き飛んでしまった。

Pure/Thai 2・・・の夢(目標)

十数年前にチェンマイに移住して、Pure/Thai をオープンした頃にも季節ごとに野焼きがあって、元々山岳少数民族の焼き畑農業の伝承かと思っていましたが、ここ数年やたら大気汚染が深刻化し、問題視(去年は世界ワースト1指定)されて来たと同時に、私自身が呼吸器疾患に陥り、この時期は野焼きのない所に転居するかなと思うようになりました。

とは云え、おいそれと転居する余裕も計画も立っていないというのが現状です。できる出来ないは結果論として、命とカネを秤にかければ無条件に命の方が優先されて然るべきものだから、野焼きのない所(例えば海浜地域など)に移住することが必要になってくるだろう。

実に贅沢な発想に違いない。野焼きによる煙害(Pm2.5による疾病患者の増大)は、今回入院して同年代のタイ人にも深刻な影響を及ぼしていることが分かった。かと云ってチェンマイ及びランナータイから移転する気は更々ない。『野焼きはやめろ』という政府・地方自治体の指導・啓蒙活動は行われていても、おいそれと止めないのが伝承的習慣で、この時期逃げ出すしか手はないようだ。



タイは地政学的に二つの海に面していて、一つはタイ湾に面した地域。もう一つはアンダマンに面した地域だ。タイ湾に面したパタヤビーチには、45年前に観光で行った記憶があるだけでその後訪れていない。もともと歓楽地で、海も以前に比べ汚染が進み、沖の島に渡らなければ海水浴も儘ならないとも聞かしく、行く気も削がれているが、その先のラヨン/トラートは白砂の海岸がきれいだとの事だ。ビーチリゾート地として知れているプーケットにも行ったことはない。こちらはアンダマン海に面していて海岸線も島の景観も優れているとの事だが、場所によってはかなり風俗化しているとも聞く。

静養・療養を目的としていく場所として風俗は全く必要ない。静けさ・涼しさ・空気の新鮮さがあれば十分。

日本国内に居ては、自分自身を含め、日本が将来に渡って何を目指すべきなのかが見えなかった。おぼろげながら、少子高齢化(高度高齢化)になり、今までの延長線上に明るい未来如か、Japan as No1の夢は再来しない事だけは確かだと思って、まずは自分自身が高齢世代になった時にあるべき姿を考え、過ごし方を実践してみた。多少以上の無理もあって、経営状態はほぼ持ち出しで、年金迄補填に充て維持継続して、ダラダラやっても、進歩発展は望めないと決断し、閉店した。それなりの苦労はあったと思うが、情報・人脈での収穫は多かったし、借金は皆無の状態を終了した。

現在、日本はコロナ禍・私はPm2.5・・・で、苦しんでいて(何度も死にかけては援けられ)様々な事柄がはっきり見えて来た。今こそ**一億総互助の国**を目指すのが日本のあるべき姿でなければならない。そうすることによって、かつての『Japan as No1apan as No1』を再現できる。官民一体・護送船団方式・終身雇用制度など日本独自の(共助の)底力を取り戻すための施策・政策を打ち出すべき時なのだが、現政権・行政機関に期待しても、早々には叶わないだろう。となれば、…国民・民間・同志レベルから始め拡散していくしかないだろう。

https://www.youtube.com/watch?v=Ljhm_GYkvow

日本の長寿企業

<https://www.youtube.com/watch?v=mLa1L62Ljfo>

「天皇の先祖は朝鮮人という大嘘」

<https://www.youtube.com/watch?v=YMP1awUWj1k&t=112s>

「自分の顔を立てるため国民を殺す政治家・・・」藤井聡

<https://www.youtube.com/watch?v=I9vkoJfT9gM>

台湾大手半導体メーカーTSMCが世界レベルの企業へ

<https://www.youtube.com/watch?v=4aZoGxzZIPM>

ひとりがり馬淵睦夫 #60

<https://www.youtube.com/watch?v=9YIOkGaNESo>

東京湾の釣り

<https://www.youtube.com/watch?v=sIH-84WlzYM>

玉木雄一郎 Vs 藤井聡 対談

捕らぬ狸の・・・その前にすべきこと

『七人の侍プロジェクト』で、『年金・所得・売上3倍増計画』を実利としてモノにするには、何をどうするか？ 先ずは、虚像からの脱却を図らなければ、計画でも、企画でも、戦略にもならないと云う事を、心がけておかなければならない。実像・実体は、今現在手にしているものであって、『イメージを具現化する前にすべき事』から始めよう。

例えば、現在の年金が2か月毎に30万円(15万円/月)だったとしたら、これをベースに毎月+15万円の収入があれば、所得は倍増になり、+30万円の収入になれば3倍増になる。(到達目標として、倍増は5年。3倍増は10年が目安。実行しなければ絵に描いた餅に終わる)先月号に掲載した安藤 裕議員のメッセージにあった、財務省による間違っ(PB目標・緊縮財政政策・デフレ容認策など)政策推進によって、他国は軒並みGDPも、国民所得も20年前に比較して2倍以上になっているにも拘らず、日本のGDPは20年経っても1%しか伸びていない。世界的な経済危機であった石油ショックも、リーマンショックも、各国は財政出動を発して危機を乗り越えGDP・国民所得も2倍以上に成長させて来た。明らかに、デフレ要因を外的要因として財政出動を抑制し、真逆の緊縮政策して来た財務省の国策そのものが大間違いである。

更にデフレ経済下であることは重々承知の上で、国民所得が減少し、貧困化しているにも拘らず消費増税10%とは気が狂っていると思えない。国民の誰も怒らないし、財務官僚や財務大臣はじめ政権閣僚は一切の責任も取らない。デフレからの脱却策を真面目に検討もしなければ、踏み込むこともしない。思い上がり族に汚染されている。

こんな国策に付き合っていたのでは、益々じり貧になっていくしかないだろう。だからと云って、一人で何とか踏ん張ろうとしても高が知れている。一人より二人、二人より三人・・・相互扶助の志を持って、先ずは収入増を図らなければならぬと、共通認識を共有する者同士が個々の持てる力(知識・経験・人脈など)を出し合って何とか窮地を脱出する行動を起こすしかない。

、
。
:
!
減
々
来

本プロジェクトでは、第一に、自分自身の健康と元気を維持継続させながら、実体験に基づく提案を普及させて商品を拡販して行き、実を上げていこうというプログラムだという事で、当面の商品はタイ産100%生ローヤルゼリーとラムマイ(竜眼)ハチミツとなる。ミツバチ関連商品はこの二つ以外にも多くの商品はあるものの、当面は利益率の良いこれらの商品の販売に注力して行きたい。販売・営業を経験した人でなくても、販売しようとする商品が、競合商品に比較して、優位性・特殊性が備わっているかどうか、自分自身で試してみなければ理解・納得できない。(例えば飲食店:蕎麦屋でもラーメン店でも寿司屋でも、行列ができるほど・予約しなければ食べられない程の店でも、実際に食べてみなければ旨いか値段が高いか安いかわかどうかわからないのと同じだ)人に勧めて喜ばれる商品かどうかを、実体験から始めよう。

そうは言っても、ローヤルゼリーは名称ほど旨いものではないが、栄養バランスを損なって、生活習慣病の諸症状が現れてきている人にとっては、必須の栄養補給源であることは、私を含め多くの飲用体験者の共通認識でもある。リピーター率が50%を超えることから効果のほどがうかがえる。『予防に勝る治療はない』とも云われるように、気がかりな生活習慣病の諸症状が現れる前からの飲用がベストで、偏りがちな食習慣を直すより、バランス調整役としてのローヤルゼリーの飲用は効果的だ。

効果の有無についてはいくら説明を聞いても、資料を読んでも少しの効果も齎さない。先ほどの蕎麦やラーメン、寿司でも食べてみなければ旨いかどうか、メニューや写真を見ていても分からない。(本当に良いものだったら、自信をもって人に勧められる)人に勧めて喜ばれるために、自分自身で実体験しなければ何も始まらないという事だ。

『本当に良いものだと分かった』からと云って、販売できるとは限らない。この商品を欲しいと思っている人に会う必要がある。そのための準備を整えよう。

<https://www.youtube.com/watch?v=k-yAXtff6KI> コロナ疲れの正体

<https://www.youtube.com/watch?v=FWYshrDbCPw> 認知症予防 動画

<https://www.youtube.com/watch?v=z0e37SnpxYw> タイで日本食

<https://www.youtube.com/watch?v=hx3REa3ao9g> 映画: 釈迦

死に損ないのクソ爺… の発想

定年のない、『生涯現職でいたい』という思いと、『避暑・避寒の地で老後を過ごしたい』という我儘・身勝手な思いから定年まで10年を迎えた50歳の頃、いつ・どこで・何をするか？探索の旅を始めた…。もともと変な自負心を持っていて、私が「旨い」というものは概ね誰もが賛同し、「美味しい」と言ってくれるし、「やろう」と決めれば皆、着いて来てくれた。

身体がでかいだけで、大した運動能力や体力が高くなかったが、要素としてはガキ大将の側面が強かったのかも知れない。現職時代管理職を任せられ、たまたまの幸運と、人に恵まれ好成績を上げた時には「飛ぶ鳥を射落とす…」とか「カリスマ的…」とか云われ、役職者からはひんしゆくを買ったことが思い出されます。（だから、サラリーマンは定年で辞めたかった）

古希を過ぎても、発想そのものは相変わらずぶっ飛んでいて、4月には各週ごとに救急車で担ぎ込まれ、入院を繰り返しているが、日本のコロナ対策のいい加減さ(デタラメさ)に憤りを感じていました。私自身かなり危ない状態ではあっても、日本政府・官邸・専門家と称する無責任なバカ連中に翻弄され、窮地に追い込まれている国民の苦悩が実感されます。

その中で、適切な治療を受け、命拾いをさせてもらっている

病院関係者・取り巻きの人々には感謝してもしきれないほどで、至福の時間を過ごしています。

福島の汚染水/処理水(トリチュウム水)は国際標準からしても、海洋放水して全く問題がないと云われている。飲用しても大丈夫だと云われるほどの処理水を、風評被害を恐れて海洋放水できずに10年も貯めまくっていたものが、漸く放水することが決定した(4月13日)ようだ。これに対して、韓国と中共の政府は口を揃えて海洋放水に反対のプロパガンダを声高に喧伝しているのは周知の事実だ。今回、日本政府としては海洋放水を決定し、2年後には実施すると表明した。日本国内の反日工作員(日本人・外国人共)による散々ばらの、プロパガンダに遭って来た地元住民や漁業関係者などは、トラウマ状態に陥って、それこそ『緑の狸』の詭弁『安全でも、安心じゃない』『風評被害はもうたくさん!』の不安心理に駆られているようだ。

『夢を目標化し、目標を目的化する事によって夢が具現化して来る』事を今回のマスターズで

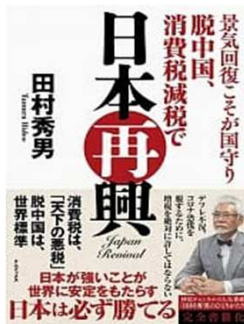


『現場に一礼』を思い出す

<https://www.youtube.com/watch?v=czW3dPdR680>

<https://www.youtube.com/watch?v=n5h5g8aq6iQ>

早藤将太キャディーの脱帽
2021マスターズ・ハイライト



https://www.youtube.com/watch?v=g41_m0Z0MJA

<https://www.youtube.com/watch?v=Pp3pSUUjBAo>

<https://www.youtube.com/watch?v=ba7NMtaO4h8>

日本再興 #3 田村秀男×木内孝胤
田村秀男ひとりごと#37
田村秀男ひとりごと#38